【OIE情報】インドにおける高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の発生について

平成25年８月６日
動　物　衛　生　課

インドにおける高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の発生について、OIEへ報告（緊急報告）がありましたのでお知らせします。

なお、本発生に伴う新たな検疫対応はありません。

【出典】
OIEウェブサイト：2013年８月５日付け
http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=13864
（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】
・発生数：２件（緊急報告）
・発生日：2013年７月30日
・OIEへの報告日：2013年８月５日
・血清型：H5N1（高病原性）
・臨床所見あり

【発生状況】
・１件目発生場所：チャッティースガル州　獣医畜産大学

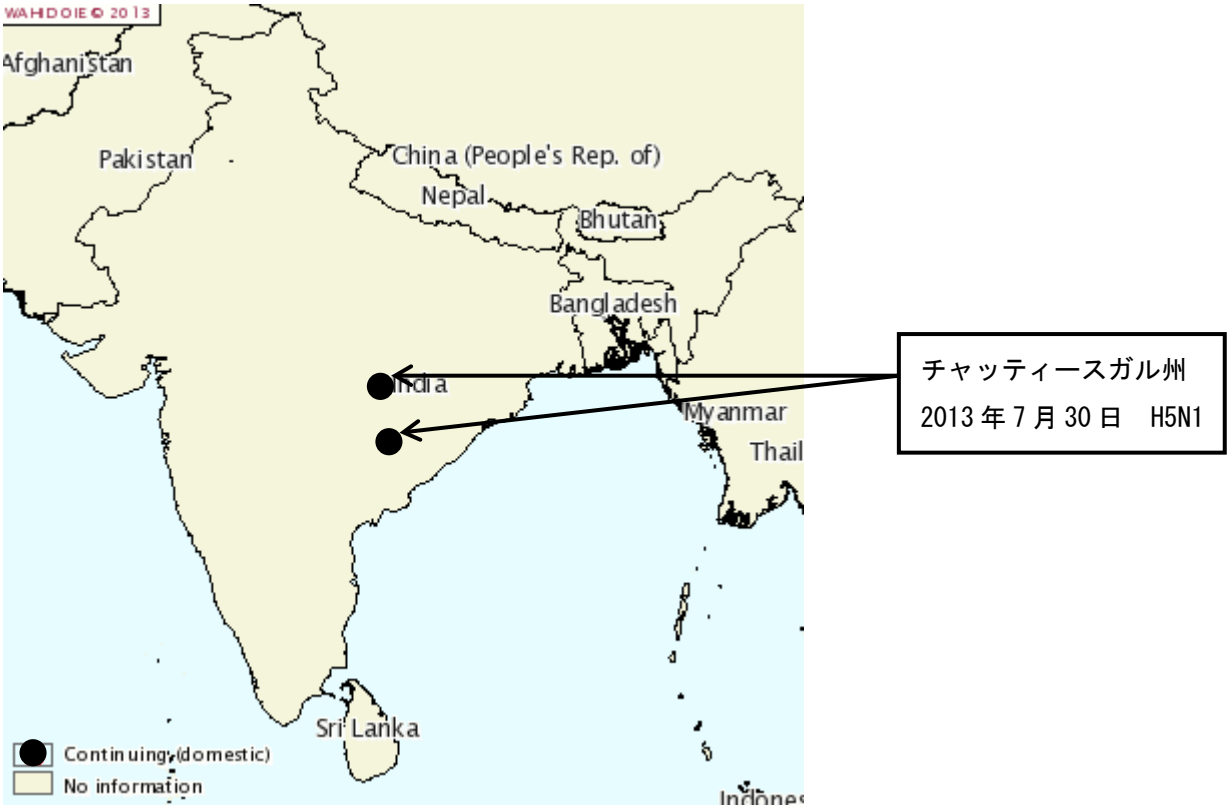
【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん	2,149	464	464		

・２件目発生場所チャッティースガル州　政府養鶏場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん	6,293	3,600	2,392		

【疫学情報】
・感染源：不明又は調査中
・疫学的調査を実施中。
・半径10km圏内において強化サーベイランスを開始。
・再導入は指定されている手順に従い実施される予定。

【対応】
・淘汰、隔離
・国内における移動制限
・スクリーニング
・施設等の消毒実施
・ワクチン接種禁止
・患畜を治療対象としない

【診断】
・リアルタイムRT-PCR、RT-PCR：陽性（2013年８月１日、国立研究所）
・ウイルス分離　　：陽性（2013年８月３日、国立研究所）

※参考情報：インドにおける高病原性鳥インフルエンザの発生地図